

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	消防指令業務共同運用事業			会計	款	項	目	大	小
				01	09	01	03	04	58
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	消防防災課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	笠原 圭史				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	災害等の出動指令及び情報伝達	意図	千葉北西部消防指令センターにて受報した災害等に、迅速・的確に出動指令及び情報伝達を行うことにより、災害に対する被害の軽減を図る。
事業内容	松戸市、市川市、野田市、浦安市、鎌ヶ谷市、流山市の6市で、松戸市消防局内に設置された千葉北西部消防指令センターにおいて消防指令業務が開始されたものであり、消防指令施設を共同で運用する費用の負担金と当市単独整備分による消防指令施設を稼働するもの。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年4月から、松戸市消防局内に設置された千葉北西部消防指令センターを6市で運用開始し、出動報告書などを指令情報から取込みし消防0Aにて作成することが出来るようになった。また平成32年度から、柏市、我孫子市、八千代市、習志野市を含めた10市の共同運用指令センターへの運用開始にむけ協議しているところである。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	救急車の現場到着時間	7分59秒	8分12秒	8分10秒		↓↓↓	平均現場到着時間
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		68,166,673	68,876,792	68,075,314				
事業費(b)(円)		62,895,673	63,212,892	63,205,014				
うち一般財源		62,895,673	63,212,892	63,205,014				
職員給与費(c)(円)		5,271,000	5,663,900	4,870,300				
人役・職員(人)		0.70	0.80	0.70				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)			0.10	0.10				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	千葉北西部消防指令センターと消防本部で連携し、新規管制員の研修などを実施して災害に対する対応を迅速化をすることにより、被害の軽減を図る。	③取組の課題	千葉北西部消防指令センターと消防本部で連携し、研修などを実施して災害に対する被害の軽減を図る。
②今年度(H29)に実施した取組	千葉北西部消防指令センターと消防本部で連携し、研修などを実施して災害に対する被害の軽減を図る。	④今後(H30以降)の改善計画	千葉北西部消防指令センターと消防本部で連携し、新規管制員の研修などを実施して災害に対する対応を迅速化をすることにより、被害の軽減を図る。